

市章 所在地 〒976-8601 相馬市中村字北町63-3 所在地標高 海拔 7.9m TEL 0244-37-2120 FAX 0244-35-4196 URL https://www.city.soma.fukushima.jp/

キャッチフレーズ 民謡と野馬追の里

市花 市木 市鳥 花 木 鳥 春-さくら 秋-ききょう 木 鳥 夏-はまなす 冬-さざんか 春-さくら 秋-ききょう くらまつ うぐいす

区分氏名(ふりがな) 任期満了日 報酬(月額) 市長(1期) 阿部 勝 弘 令和12年1月18日 985.0千円 副市長 熊田 雅 宏 令和12年3月31日 790.0千円 議長 杉本 智 美 令和9年11月19日 445.0千円 副議長 山 中 の 宣 明 令和9年11月19日 395.0千円

市の概要

(自然条件) 福島県浜通り地域の北部に位置し、東西28km、南北13kmと細長く、西には阿武隈山系が連なり東は太平洋に臨む。海洋性気候により夏は涼しく、冬の降雪は少ない。年間平均気温は14.7℃と全般的に快適な居住環境にある。

(産業・経済) 農業は稲作を中心に野菜・果樹などの複合経営が展開されている。漁業は震災前の水揚げ水準に増やしていくための拡大操業を行っている。近年はトラフグの漁獲量が増えており、「福とら」とブランド化し誘客に取り組んでいる。工業は相馬港後背地の相馬中核工業団地東地区と内陸部の西工業団地を中心に優良な企業の立地が着実に進んでいる。

(観光・文化) 日本百景のひとつにも数えられる松川浦は県内唯一の潟湖であり、小島が点在する風光明媚な佇まいが日本三景のひとつ、松島に似ていることから「小松島」とも呼ばれている。また、国の重要文化財の相馬中村神社をはじめ、大手門やお堀など、相馬中村藩の城下町の名残が残っている。

(伝統行事・伝統芸能) 国重要無形民俗文化財・相馬野馬追(毎年5月末の土、日、月曜日)、相馬盆踊り大会(8月中旬)、相馬民謡全国大会(10月)、相馬宇多郷神楽舞(6・9月)。

(特産品) いちご、梨、相馬牛、米、醤油、青のり、タコ、カニ、カレイ、コウナゴ、ツブ貝、ホッキ貝、アンコウ、トラフグ、ドンコ

R8年度重点事業

(震災以外) ○公立相馬総合病院事業 483百万円 ○光陽サッカー場管理運営経費 341 〃 ○学校給食無償化事業 212 〃 ○総合行政情報システム事業 142 〃 ○小学校教育事務事業 83 〃 ○ICT活用教育支援事業 70 〃 ○住宅管理総務経費 62 〃 ○空き家対策総合支援事業 22 〃 (震災関連) ○原子力災害健康対策事業 11 〃 ○震災孤児等支援事業 4 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地 過疎 準過疎 山村 豪雪 特豪 農産 特農 原発

区分人口 うち15歳未満人口 うち65歳以上高齢者人口 世帯数 うち高齢者単身世帯数 面積 H17年調 38,630人 5,728人 9,221人 12,594世帯 943世帯 197.79km2 H22年調 37,817人 5,187人 9,577人 13,227世帯 1,172世帯 人口密度 H27年調 38,556人 4,893人 10,736人 15,209世帯 1,602世帯 163人/km2 R2年調 34,865人 4,215人 10,792人 13,875世帯 1,658世帯 R7.1.1住基 32,261人 3,589人 10,775人 14,242世帯 高齢化率 33.40% 県下46位 産業別就業人口(R2年国調) 第1次産業 (8.1%) 1,317人 第2次産業 (33.8%) 5,524人 第3次産業 (58.1%) 9,487人 一人当たり所得(R4年) 3,055千円 県下7位

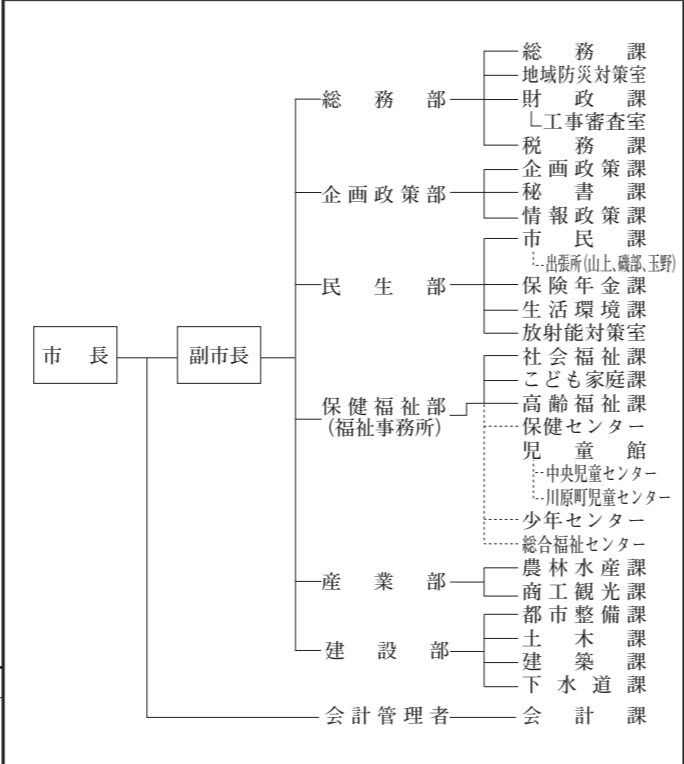
有権者数 R8.3.1 男 13,457人 女 13,670人 計 27,127人 議員 (旧)法定上限 26人 条例定数 18人 衆議院議員選挙区 現員 18人 任期 令和9年11月19日 第4区

市の沿革 昭29.3.31合併(市制施行)中村町、大野村、飯豊村、八幡村、山上村、玉野村、日立木村、磯部村

総合計画等の策定状況

名称 相馬市総合計画「相馬市マスタープラン2017」 策定年月日 平成28年12月21日 計画期間 平成29年度から令和8年度まで

組織機構



福島県市民交通災害共済組合 相馬地方広域市町村圏組合 相馬地方広域水道企業団 相馬方部衛生組合

職員数表: 一般行政職員 236人 教育職員 12人 技能労務職員 19人 その他 34人 条約定数 R8合計 301人 R4 R5 R6 R7 職員総数 316人 316人 309人 306人

財政(普通会計) (1)決算 (千円) 区分歳入歳出形式収支実質収支実質単年度収支積立金現在高うち財政調整基金地方債現在高翌年度以降債務負担行為残高 R4決算 26,825,079 24,633,431 2,191,648 584,818 ▲544,821 9,413,120 4,231,597 17,356,445 3,746,568 R5決算 24,590,055 23,469,710 1,120,345 1,015,785 1,081,041 11,104,747 5,171,671 16,203,442 3,029,018 R6決算 20,635,647 20,002,411 633,236 578,977 ▲650,995 12,086,591 5,407,484 14,833,283 1,857,364

(2)指標 ( )は類似団体 (千円・%)

区分標準財政規模 財政力指数 経常収支比率 健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率) 資金不足比率 R4決算 (11,652,507/10,195,720) (0.38/0.67) (92.3/93.9) 15.7 R5決算 (11,757,504/10,207,170) (0.37/0.64) (93.0/95.0) R6決算 (11,924,240/10,392,898) (0.38/0.62) (93.3/92.8)

(3)主な歳入 ( )は構成比 (千円・%)

区分地方税 地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 計 R4決算 (20.0/5,355,280) (28.2/7,562,791) (19.2/5,162,845) (8.6/2,316,381) (5.2/1,385,180) (18.8/5,042,602) (100.0/26,825,079) R5決算 (21.7/5,341,171) (20.7/5,095,425) (21.8/5,354,020) (6.1/1,489,931) (3.1/767,000) (26.6/6,542,508) (100.0/24,590,055) R6決算 (26.3/5,428,389) (23.1/4,777,063) (15.5/3,198,545) (5.8/1,206,113) (2.9/601,500) (26.3/5,424,037) (100.0/20,635,647)

(4)主な歳出 ( )は構成比 (千円・%)

区分人件費 物件費 補助費等 扶助費 公債費 普通建設事業費 その他 計 R4決算 (12.3/3,028,603) (10.2/2,504,136) (15.7/3,855,368) (13.5/3,319,663) (7.4/1,834,916) (20.1/4,950,362) (20.9/5,140,383) (100.0/24,633,431) R5決算 (12.1/2,833,189) (9.7/2,283,767) (11.6/2,717,920) (14.6/3,421,024) (8.4/1,972,648) (22.3/5,230,157) (21.4/5,011,005) (100.0/23,469,710) R6決算 (14.6/2,924,020) (13.1/2,622,774) (15.1/3,024,538) (17.2/3,441,393) (10.1/2,019,931) (12.0/2,405,609) (17.8/3,564,146) (100.0/20,002,411)

(5)税の徴収率(国民健康保険税除く) (%)

R6決算 現年課税分 99.0 滞納繰越分 17.3 計 96.0 現年課税分のうち 市(町村)民税 99.0 固定資産税 99.0 R5決算 現年課税分 98.9 滞納繰越分 20.0 計 95.9 現年課税分のうち 市(町村)民税 98.7 固定資産税 98.9

公共施設整備状況

道路延長 都市公園面積 公営住宅等 幼稚園 認定こども園 小学校 中学校 義務教育学校 高等学校 短大・大学 657,000m 333,995㎡ 755戸 200人 211人 9校 4校 1校 2校 1校 老人ホーム 公民館 集会施設 診療所 病院 道路改良率 道路舗装率 永久橋比率 上水道普及率 下水道普及率 1所 9館 7,033㎡ 32床 295床 70.6% 74.0% 98.2% 97.0% 53.6%

公営企業(R6決算) ( )は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字(千円) 主要郷土出身者 (法適用) (法非適用) 佐藤玄々(彫刻家、元芸術院会員)、鎌田正(文学博士)、志賀駿男(大相撲元関脇栃東・先代玉ノ井親方)、堀下さゆり(シンガーソングライター)、鈴木尚広(元プロ野球選手)、渡辺祐介(モトクロスライダー)、今野源八郎(経済学博士)、草野俊助(理学博士)、荒中(元日本弁護士連合会会長)

今後の主要課題

(震災以外) ○市民協働による健全な基礎自治体づくり ○安心な子育て環境の整備と心豊かなひとづくり ○地域特性を活かした良質な産業づくり ○地域の文化を守り心豊かに生き抜くひとづくり ○環境を守り安全に暮らせるふるさとづくり ○健やかに安心して暮らせる地域づくり ○着実な社会資本の整備と計画的な維持管理によるまちづくり (特色ある施策) ○行政経営システム(ISO9001) (姉妹都市) 千葉県流山市(昭52~) 北海道大樹町(昭58~) 北海道豊頃町(昭58~) 東京都稲城市(平27~)※友好都市 (震災関連) ○震災から復興した新たな相馬づくり ㈱福装、ソマ㈱、ニダック精密㈱、三星化学工業㈱、㈱アリーナ、成田食品㈱、TACO精機㈱、特殊メタル㈱、㈱デンロコーボレーション、フィルムテック・ウォーター・ジャパン㈱、㈱ADEKA、オリエンタルモーター㈱、㈱IHI、相馬共同火力発電㈱、㈱サンエイ海苔、㈱ファイマテック、㈱常磐谷沢製作所、㈱東北三之橋、㈱大橋工業、ハクゾウメディカルテクノス㈱、フジモールド工業㈱、コスモ精機㈱、㈱IHIキャスティングス、㈱IHIジェットサービス、相馬エネルギーパーク合同会社、有明興業マテリアルズ㈱、相馬エネルギーサポート㈱、㈱アイテック、キンセイマテック㈱、㈱タケエイ、㈱IHIビジネスサポート、㈱ドリームズファーム